

10月の行事

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|-----------------------|-------------------------------|--------------------------------------|--------------------|-------------------------|----------|
| | | | | 1 歯科検診 衣替え | 2 | 3 休園 |
| 4 | 5 アルバム代 集金日(月組) | 6 | 7 保育園運動会 | 8 ミニ運動会 (花組) | 9 廃品回収 | 10 休園 |
| 11 | 12 | 13 お弁当の日 年長バス遠足 (月組) | 14 びよんびよんらんど 就学時健診 (厚狭小) | 15 | 16 | 17 休園 |
| 18 | 19 | 20 幼年消防 交流会(月組) | 21 園庭開放 お誕生日会 10月生まれ のお友達正装 | 22 | 23 お花の慰問 (月の1組正装) | 24 休園 |
| 25 | 26 | 27 | 28 園庭開放 | 29 | 30 | 31 休園 |

※10月7日(水)は、保育園の運動会のため園庭開放は行いません。



11月の行事



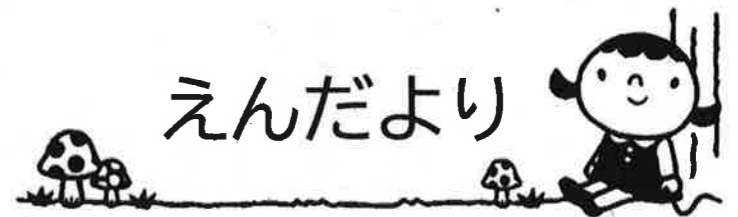
- 4日(水) お芋ほり(月組)
- 5日(木)6日(金) 保育参観(星組)
- 9日(月)10日(火) 保育参観(花組)
- 11日(水) びよんびよんらんど
- 12日(木)13日(金) 保育参観(月組)
- 16日(月)~20日(金) マラソン週間
- 26日(木) お誕生日会



※今後の感染状況によっては、行事が中止または変更になる場合があります。変更等ありましたらその都度早めにお知らせいたします。ご了承のほどよろしくお願いいたします。



えんだより



しんじゅようちえん 73-1523

今月のことば
優越感の
正体は
劣等感
である
(曾我量深)

曾我量深というお坊さんが、「優越感の正体は、劣等感である」という言葉を残されています。『広辞苑』では、優越感とは「自分が他人よりすぐれていると思う快感」、劣等感とは「自分が他人より劣っているという感情」とあります。つまり、自分が他人より優れているという快感の正体は、実は、自分が他人より劣っているという感情だといえるのです。

他に勝ちたいという心が人間の本性です。この心がすべて悪いとは言いません。それが、その人の能力を伸ばす原動力になることもあります。しかし、他に勝つことでしか、自分の存在を認める事が出来ないとすれば、それは問題です。その心は、他を見下し、いじめ、傷つけることにつながります。

他と比べて、優れているとか劣っているとかに関係なく、そのままの私を、そのまま受け容れて下さる方が、仏(阿弥陀如来)さまなのです。仏さまの眼から見たら、誰とも比べないこの私が、そのまま素晴らしいのです。そんな仏さまの心に触れることによつて、勝ち負けにこだわりの、勝つことでしか自分の存在を認めることの出来なかつた私が、ありのままの私を受け容れる事が出来るようになるのです。そこに、本当の意味で、私が私になるための、いのちいっぱい生きる人生が開かれてくるのです。

優越感に浸っている時も、劣等感に苛まれている時も、気をつけましょう。共に、他人との比較にとらわれ、本当の私の素晴らしさを、見失った姿なのですから。

合掌

龍谷大学非常勤講師 小池秀章